

授業科目

装具実習II（下肢装具実習）

担当教員名 笹本 嘉朝、高橋 素彦、前田 雄、須田 裕紀	対象学年	3	対象学科	義肢
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	4	時間数	120

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	○	◎

授業の概要

下肢の疾患・障害に対応した下肢装具を製作・適合できるようになるために、採型・採寸、モデル修正、製作と組立て、および適合と問題解決等の基本技術について実習を行う。

授業の目的

下肢の疾患・障害に対応した下肢装具を製作・適合できるようになるために、採型・採寸、モデル修正、製作と組立て、および適合と問題解決等の基本技術を習得する。

学習目標

1. 対象者との対面場面で義肢装具士として適切な行動をとることができる。
2. 採寸・採型作業を確実にこなせる。
3. 陽性モデル修正作業を正確に行える。
4. 材料の加工や組立てなど、製作工程において安全かつ効率的に作業できる。
5. チェックアウト・プロトコルに則り、装具の適合状態を確実に判断できる。
6. 適合不良に対し適切に対処できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-3	足装具の採寸・採型	講義・実習	笹本 嘉朝 他
4-7	足装具の陽性モデル修正	実習	高橋 素彦 他
8-13	足装具の製作	実習	前田 雄 他
14-17	足装具の適合チェックアウト	実習	須田 裕紀 他
18-23	短下肢装具の採寸・採型	実習	笹本 嘉朝 他
24-27	短下肢装具の陽性モデル修正	実習	高橋 素彦 他
28-33	短下肢装具装具の製作	実習	前田 雄 他
34-37	短下肢装具の適合チェックアウト	実習	須田 裕紀 他
38-43	PTB短下肢装具の採寸・採型	実習	笹本 嘉朝 他
44-46	PTB短下肢装具の陽性モデル作成	実習	高橋 素彦 他
47-49	PTB短下肢装具の陽性モデル修正	実習	前田 雄 他
50-53	PTB短下肢装具のプラスチック成型	実習	高橋 素彦 他
54-56	PTB短下肢装具の製作	実習	須田 裕紀 他
57-59	PTB短下肢装具のチェックアウト	実習	笹本 嘉朝 他
60	まとめ	質疑応答	高橋 素彦 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	装具学 第4版	日本義肢装具学会 監修	医歯薬出版	2013年	6,200円	ISBN:9784263214183
参考書						
その他の資料						

評価方法

製作装具30%、レポート50%、態度20%とする。

履修上の留意点

本科目は、「装具学II(下肢装具)」とあわせて行われるため、両科目の相互理解が重要である。

※原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点、遅刻2回につき-5点を、最終評価から減点する。

オフィスアワー・連絡先

連絡先 : motohiko-takahashi@nuhw.ac.jp

suda@nuhw.ac.jp